

平成22年度 第2回 能勢高校中高一貫体験入学会を実施しました

12月10日（金）少し肌寒い日でしたが、東中36名、西中95名、合計131名の2年生を能勢高校に迎えて、体験入学会を行いました。

午後1時過ぎに、東中生は自転車で、西中生はバスで本校に到着しました。体育館に集合し、生徒会長の2年生加藤史帆さんから歓迎の挨拶を受けました。続いて内山首席から、本校教育の4つの柱について以下のように説明がありました。



本校生徒会役員が歓迎

- ① 4つの系列をもち多様な選択が可能である。
- ② 少人数なので理解がしやすい。
- ③ 習熟度別なので自分に適した授業を受けることができる。
- ④ 放課後講習でさらなる学習を徹底的にサポートする。

皆さん真剣に聞いてくれていました。

最後に本校の真鍋校長から「能勢高校で何かをつかんでほしい」「今日能勢高校で学んだことを、中学校で活かしてほしい」と挨拶があり、それぞれの授業体験の場所へ移動しました。

今回の体験講座は以下の通りです。

系列	科目	講座	写真
国際・情報	グローバルイングリッシュ	名画で学ぶ英語	①
	マルチメディア表現	ソフトを使って音楽表現	②
	簿記	簿記入門	③
環境科学	環境科学	二酸化窒素の発生と検出	④
	里山の科学	野外観察体験	⑤
食・花・交流	ベジタブルガーデン	野菜の収穫体験	⑥
	フルーツガーデン	桜餅づくり	⑦
	花作り	寄せ植え体験	⑧
人間・福祉	ライフスポーツ	楽しくみんなでラウンドしよう	⑨
	フードデザイン	清涼飲料水の糖度を計ろう	⑩

どの講座も真剣ながらも楽しそうな雰囲気でした。中学生のみなさんの感想はいかがだったでしょうか。講座『野菜の収穫体験』で中学生のみなさんに感想を書いてもらい、そのなかに「初めて落花生に自分で火を通した。したことなかったので楽しかった。先生の教え方が良かったのでよくわかりました。今日はありがとうございました。能勢高に入った時はよろしくお願ひします。」とか、「おもしろくてできて良かった。能勢高校に入りたから、またこういう授業ができたらいいなと思いました。」とあって、とてもうれしくなり

ました。能勢高校の講座担当者も「能勢高校はいい学校だ」とわかってもらうために、張り切って授業をしていましたので、思いが通じてよかったです。



授業に続いてクラブ体験・見学をしました。前回できなかったビームライフル部の体験を今回は実現できました。ビームライフルは体験することがあまりできない競技だと思います。

本校のビームライフル部は強豪で、2年生の井之上祐三君が夏に全国大会への出場を果たしています。同じく個人形で3年の小北剛志君が沖縄インターハイ出場という、やはり強豪の空手道部、夏の高校野球予選で公立の雄である箕面東高校に善戦した硬式野球部等には多くの中学生が集まり、熱心に体験や見学をしていました。他のクラブも「アピールするぞ！」の意気込み旺盛で熱気に溢れていたと思います。



現在2年生のみなさんは、来年夏に3年生として再び本校を訪れ、授業やクラブを体験して頂くことになります。そのときに再び能勢高校のもつ多彩な魅力に触れてほしいと思います。付き添ってくださった中学校の先生方にはご協力いただき感謝します。来年もよろしくお願ひします。